

令和5年3月13日
総務部防災課

令和4年度江東区総合防災訓練の実施結果及び令和5年度江東区総合防災訓練について

1 総合防災訓練の目的

区民の生命、身体及び財産を災害から保護することを目的として策定されている江東区地域防災計画の習熟を図るとともに、区民及び地域の自助・共助による地域防災力の向上と防災意識の高揚を図ることを目的とする。

また、江東区及び防災関係機関の即応力と連携の強化による災害対応力の向上を目的とする。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

国及び都のイベント等開催要件等を踏まえ、感染状況を見極めつつ、参加者の健康と安全を第一に感染症対策及び訓練内容を検討する。

3 令和4年度実施結果

(1) 防災関係機関訓練

区、各防災関係機関の即応力及び相互連携を検証する視点で訓練を実施する。

日時：9月11日（日） 10：00～12：00

会場：都立木場公園多目的広場

人員：約1,000人

(2) 地域訓練

地域住民による「訓練実行委員会」により運営し、避難所運営訓練及び地域防災力向上のための訓練（自助・共助）を実施する。

① 日時：10月9日（日） 9：00～11：30

会場：辰巳小学校

人員：約800人

② 日時：10月30日（日） 9：00～12：00

会場：辰巳中学校

人員：約100人

③ 日時：11月20日（日） 9：00～11：00

会場：小名木川小学校（第四砂町中学校）

人員：約200人（犬、猫23匹）

- 各地域訓練では、災害協力隊に配置されているスタンドパイプを活用した放水訓練など実践的な訓練を実施するとともに、避難所運営協力本部員に参加を呼びかけ、防災行政無線（移動系）の取扱い、応急給水栓取扱い訓練、資機材倉庫等確認など、避難所運営に必要となる実践的な訓練を実施した。
- 辰巳小学校では、辰巳団地自治会の要望により、団地内各街区での安否確認から避難所となる小学校への避難訓練を重視して実施した。
- 辰巳中学校は、割当ての災害協力隊が1つの共同住宅のみのため、参加者は少なかったが、防災講話を実施するなど工夫を凝らした訓練を実施した。
- 小名木川小学校では、通常の訓練に加えて、本区初のペット同行避難訓練を実施した。参加者は、ペット同行での避難から受付、飼養場所の設定、ケージ等の必要物品の取り扱いを行った。

4 令和5年度訓練について

(1) 防災関係機関訓練

日時：8月27日（日） 10：00～12：00

会場：都立木場公園多目的広場

人員：約1,000人

区、各防災関係機関の即応力及び相互連携を検証する視点で訓練を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症対策及び熱中症対策を考慮した内容とする。

(2) 地域訓練

- 拠点避難所（区立小中学校）で実施している地域訓練については、これまでの避難訓練、初期消火訓練、地震体験などの総合的な防災訓練ではなく、災害協力隊、学校職員、区職員、関係機関等による、避難所開設及び運営に特化した実践的な訓練とする。
- 訓練内容については、避難者の受け入れ、ペット対応、資機材の設置・操作など、地域住民の要望や地域特性を踏まえたメニューとする。
- 令和5年度は、従来どおりの4か所で実施することとし、令和6年度以降については令和5年度で得た知見・成果を踏まえ、実施校数の増を検討していく。